

団体指導責任者 各位

令和2年6月27日
江東区剣道連盟 会長 中山 峯雄
理事長 足立 至弘
(公印省略)

小・中学生稽古自粛解除のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、6月12日より江東区剣道連盟も高校生以上の稽古が再開されました。

小・中学生の体育授業は6月22日から始まっており、中学生の部活動も6月29日から再開されます。この状況を受けて、7月1日より江東区剣道連盟加盟団体の小・中学生稽古自粛を解除し、再開に向けて準備を進めていただきたいと思います。

全剣連・都剣連のガイドラインが対人稽古再開と感染防止に向けて守ってほしい内容でホームページより発信されております。江東区剣道連盟としてもそれらに従い、稽古施設の対応を遵守します。会員の皆様においても新型コロナウイルス感染症ならびに熱中症等に注意しながら段階的に稽古を行ってください。

皆様のご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

以上

稽古再開について

目的：剣道を安全に安心して再開する。

方策：全剣連・都剣連ガイドラインに従う。(必ず熟読する事!)

(これからの状況においては変更が考えられる)

(全剣連ホームページ：<https://www.kendo.or.jp/information/20200604/>)

(都剣連ホームページ：<http://www.tokyo-kendo.or.jp>)

その中で

◦稽古の実施に向かって

都道府県スポーツ部局・健康福祉部への報告と共に、地域の剣道連盟への公開・連携を図る。

◦稽古に参加するにあたって

自己の体調管理を個人の責任で行い、自宅での検温等問題がなければ、ご父兄の確認をしたうえで参加すること。

◦稽古前後において

マスク、手洗い、うがい、アルコール消毒、ごみの管理の徹底。

◦感染が判明した場合

本人だけでなく、家族、関連施設（学校等）におけるコロナ発生の報告。早期発見とその対応のため、理事長 足立への各団体報告体制の確立。

◦熱中症について（全日本剣道連盟のホームページを参照してください）

子供は熱中症に弱いです。水分補給や休憩をこまめにとるよう。

第3者でも体調のすぐれてない人をみかけたら、声をかけ、休ませる。

◦都剣連への報告

新型コロナウイルス感染症以外でも具合が悪くなった子供さんが出た時、都剣連に報告する事が義務なので包み隠さず、足立へ連絡する事。

稽古再開実施要項

◦道場においてはいかなる時においてもマスクを着用する事。

◦再開当初は体操や素振りを行い、面を着けての稽古は一か月後ぐらいに。

（全剣連ガイドラインに則り、アイガード・マウスガード・マスク等は必須）

◦道場が三密にならないように人数制限や時間を分けて行う。

◦使用した物は持参したビニール袋に入れて必ず持ち帰る。（ゴミも同様に）

◦以上の注意事項を満たさない児童においては、稽古を行わせないように指導者が留意すること。

稽古場所が使用できない団体について

◦本部稽古（北砂スポーツ会館）に参加される児童は、水・金曜日は午後6：15までに集合し、6：30～7：30まで稽古を行い、第1・2・4日曜日は午後1：15まで集合1：30～2：30までとする。

高校生以上の連盟稽古は水・金曜日は午後7：45～8：45まで日曜日は午後3：15～4：30となる。

また、東京都の感染状況で再評価をする必要がありうる。

指導責任者の皆様には諸事項を遵守し稽古再開の準備をよろしくお願いいたします。